

関係性の教育学会第16回年次大会

# 持続不可能な未来を超える教育

SDGs・ESD(SDGs4-7)とMIL

一般社団法人 地域連携プラットフォーム 共同代表理事

福島ESDコンソーシアムESDコーディネーター/未来の学びと持続可能な開発・発展研究会

一般社団法人 アジア太平洋メディア情報リテラシー教育センター理事

防災減災日本CSOネットワーク(JCC-DRR)

.....

長岡素彦

# 未来をかえる人づくり

●石油・石炭・天然ガス・ウラン。どれも**限りある資源** ●世界中の

人が日本と同じ暮らし方をすると**地球が2.3個**必要 ●身近にいた

はずのスズメはこの50年で**1/10に減少** ●地球温暖化、都市への人口

集中、過疎の進行によって**巨大化する自然災害** ●食糧輸入量

5800万トン。食糧廃棄量は**1900万トン** ●2050年、地球の人口は

**90億**超え。日本の人口は**1億以下** ●2035年、日本人の**3人に**

**1人は高齢者** ●25年前と比べ、日本の非正規雇用者は**2倍**

**以上** ●世界の**1%**の世帯が、世界の**家計金融資産の39%**を保有

## 地域の危機・消滅自治体

2018	75歳以上人口が「65歳～74歳」人口を上回る
2018	18歳人口が大きく減り始める。やがて国立大学も倒産の懸念
2019	世帯数が5307万とピークを迎える
2019	ITを担う人材がピークを迎え、人手不足が顕在化し始める
2020	女性の過半数が50歳以上となり、出産可能な女性数が大きく減り始める
2021	団塊ジュニア世代が50代に突入し、介護離職が増え始める
2022	団塊世代が75歳に突入し、「ひとり暮らし社会」が本格化し始める
2023	団塊世代ジュニア世代が50代となり、企業の人件費はピークを迎える
2024	団塊世代がすべて75歳以上となり、社会保障費が大きく膨らめ始める
2025	東京都の人口が1398万人とピークを迎える
2026	高齢者の5人に1人が認知症患者（約730万人）となる
2027	献血必要量が不足し、手術や治療への影響が懸念されるようになる
2030	団塊世代の高齢化で、東京郊外にもゴーストタウンが広がる
2030	ITを担う人材が最大79万人不足し、社会基盤に混乱が生じる
2033	空き家が2167万戸を数え、3戸に1戸は人がすまなくなる
2033	老朽化したインフラの維持管理・更新費用が最大5兆5000億円程に膨らむ
2035	男性の3人に1人、女性は5人に1人が生涯未婚という「未婚大国」になる
2039	死亡者数が167万9000人とピークを迎え、火葬場不足が深刻化する
2040	全国の自治体の半数近くが「消滅」の危機に晒される
2040	団塊ジュニア世代がすべて65歳以上となり、大量退職で後継者不足

**今日、小学校に入学した子どもたちの65%が、最終的に、まだ存在していないような全く新しいタイプの仕事に就くことになるという予測**

**持続不可能 Unsustainable** ➡ **持続可能 Sustainable**

**ESD Education for Sustainable Development**

ネットで傷つけられるにもかかわらず、  
学校で習ったことよりネットの方を本当だと信じてる子も多い

## フェイクニュース

ヘイト

在日特権



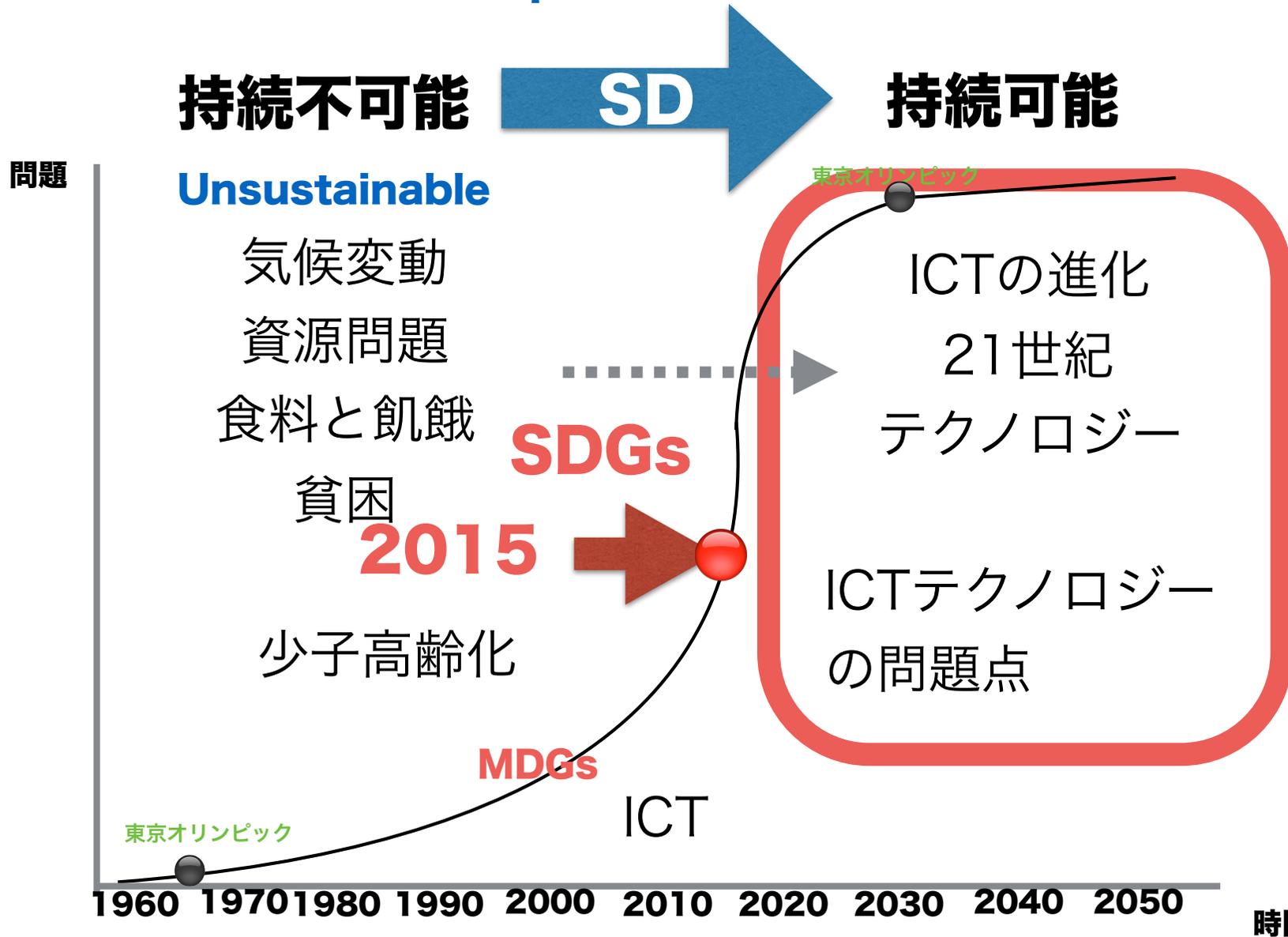
ガ●ジ

ま～ん

中学・高校・大学のフェイクニュースの授業  
MIL メディア情報リテラシー

# SD 持続可能な開発 Sustainable Development

# イノベーション Society5.0



# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



誰一人取り残さない

共生



国連仙台防災枠組

## ESD

円卓会議  
省庁連絡会議

ESD全国  
支援センター  
ESD地方  
支援センター

RCE

コンソー  
シアム

ESD活動  
推進拠点

ESD活動  
推進拠点

## 防災

中央防災会議

国民会議

防災会議  
県単位

防災会議  
基礎自治体単位

## 政府 官庁

個別政策 環境政策 福祉政策  
個別法 環境基本法 社会福祉法  
個別計画 環境基本計画 福祉計画

個別政策 環境政策 地域福祉政策  
個別計画 環境基本計画 地域福祉計画

総合戦略・総計  
県単位

総合戦略・総計  
基礎自治体単位

## SD

持続可能な開発目標  
(SDGs) 推進本部  
SDGs推進円卓会議

SDGs市民社会ネットワーク  
(ポスト2015NGOプラットフォーム)

## 「SDGs推進指針」

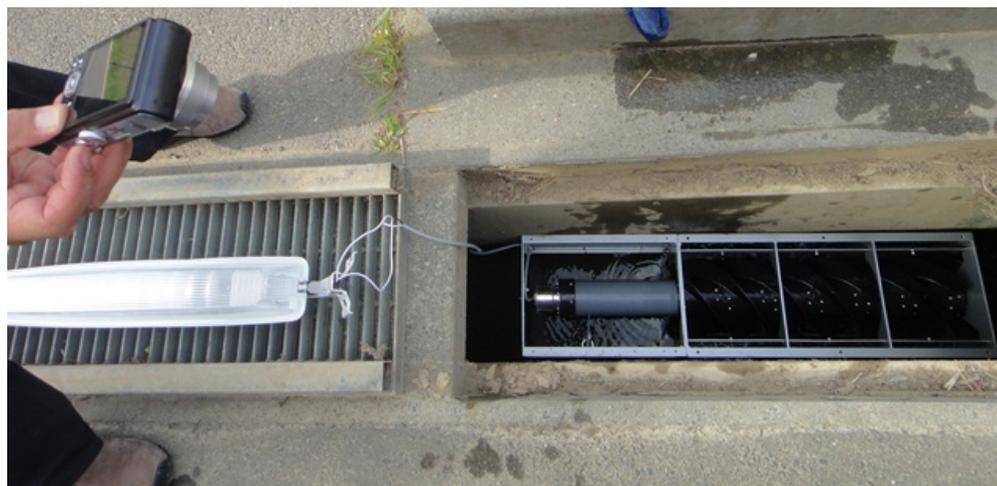
政府・行政の政策・法・計画への反映

# 地域を持続可能にする学び

## 宮城県気仙沼市大谷小6年(ESDスクール)



小学生が地域の問題を調べて考え、街頭の電源にミニ水車を導入



**ESDスクール1000校設置(小中高)**

# 未来をつくる授業

ESD(持続可能な開発のための教育・持続発展教育)WS・教材

## 持続可能な未来

### SUSTAINABLE FUTURE

Workshop activities for  
Education for Sustainable Development

Ver.2.0  
要約版



(C)長岡素彦

2014.10.1

SUSTAINABLEFUTURE.JP

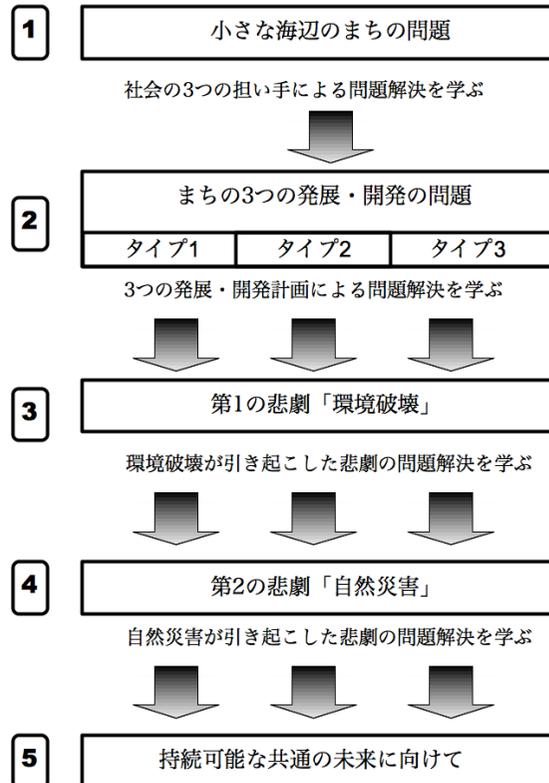
埼玉県川越市かすみ野2-8-4

WE@SUSTAINABLEFUTURE.JP

無断転用を禁ず

(C)長岡素彦@SustainableFuture

全体の流れ (時間90分~)



## SDGsワークショップ

SDGsを理解する-SDGs・ESD

SDGsで考える・整理する・協働する

SDGsを活用して市民、企業、自治体で地域課題の解決を目指す

# 中学生も授業でファクトチェックを学ぶ(国語)



**中学・高校・大学のフェイクニュースの授業  
MIL メディア情報リテラシー**

# フェイクニュースの授業

## 単元名 ニュースは信頼できる？

中学 国語科 単元 情報  
社会科系高校 情報科 単元 望ましい情報社会を構築するために 国語科

## II 単元の目標

インターネットには真偽不明の情報があることを理解する。

ファクトチェック・チェックリストを用いたオンライン情報評価方法を理解する。

オンライン・ニュースの画像や記事は作り手の視点が反映されることを理解する。

## III 単元の構成

授業計画(2時間 50分×2)

1時間目 オンライン情報評価

2時間目 オンライン・ニュースの視点

関係する単元 国語科

単元名 国語総合(現代文) 小説「羅生門」

## 「だいじかな」チェック(略)

### 「さぎしかな」チェック

さ	さくしゃ?	メッセージの作者は誰か?
ぎ	ぎじゅつ?	どんな表現技術が使われているのか?
し	しちょうしゃ?	他の視聴者はどんな解釈をしているだろうか?
か	かちかん?	どのような価値観が表現または排除されているか?
な	なぜ?	なぜこのメッセージは送られたのか?

#### 【さ】

このメッセージを作り出し、発信したのは誰だろうか。個人の場合もあれば組織の場合もあります。

#### 【ぎ】

自分の関心を引き付けるためにどんな創造的な表現技術が使われているのだろうか。自分の印象や感情を振り返り、どんな表現技法がそのような印象や感情を引き起こしたのか考えてみよう。

#### 【し】

他の視聴者は自分と比べてどのような異なった解釈をしているだろうか。他の人の立場に立って考えたり、他の人の意見を聞いてみたりしよう。

#### 【か】

このメッセージにはどのような価値観やライフスタイル、視点が表現されているだろうか。また、逆に排除されている価値観やライフスタイル、視点がないか考えてみよう。

#### 【な】

なぜこのメッセージは自分の元に送られてきたのだろうか。その理由を考えてみよう。

### メディアについて考えるための5つの基本的な考え方(こげたかち)

- (こ)【構成】すべてのメディア・メッセージは「構成」されている。
- (げ)【言語】メディア・メッセージは創造的言語とその原理を用いて作られている。
- (た)【多様性】メディア・メッセージは多様な人々によって多様に感じ取られる。
- (か)【価値観】メディアは価値観と視点を有している。
- (ち)【力】メディア・メッセージは力や利益を得ることを目的として作られている。



# 学びのイノベーションプラットフォーム

<http://www.sustainablefuture.jp>

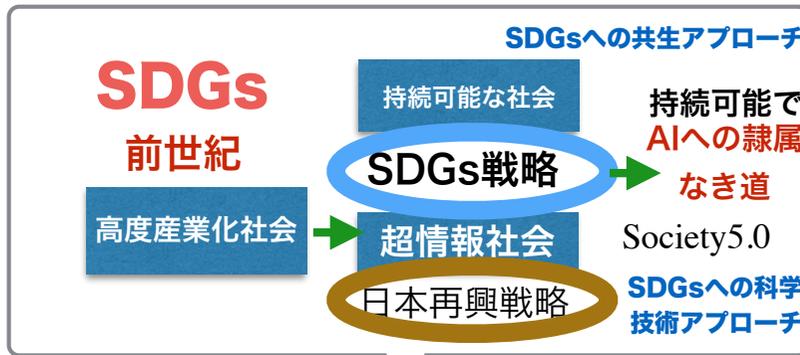


一般社団法人 地域連携プラットフォーム

代表理事 長岡素彦

[hiko2007@gmail.com](mailto:hiko2007@gmail.com)

市民社会からの挑戦 — ESD推進12年間の軌跡 ESD-J活動報告書 (2003~2015)



## サステナブルイノベーション

(長岡.2016)

- ・ 持続不可能な問題
- ・ SDGsフレームワーク
- ・ サステナブルイノベーション・ソリューションの開発
- ・ 評価・フィードバック
- ・ サポート

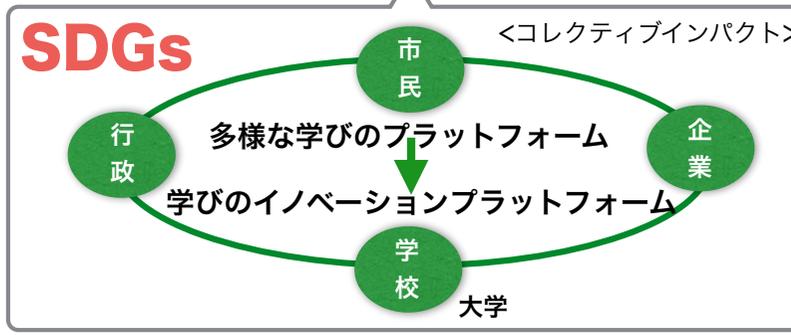
メディア情報リテラシー(ユネスコ)



「学びのイノベーションプラットフォーム」関係性の教育学会年次大会

国連人道サミット 国連防災会議 市民イノベーターズフォーラム

Humanitarian Innovation Model 5 Stages of Effective Work between NGOs and Enterprises ヒューマンイノベーション



## 学びのイノベーション SDGs プラットフォーム

- ・ PBL問題解決  
Project Based Learning  
Problem Based Learning
- ・ CSV価値共創
- ・ ソーシャルラーニング  
ICTと社会的学習

## 持続可能な地域共創と グローカル共育

「マルチセクターでの地域の防災・減災と教育・ESD」「市民・企業・行政ですすめるイノベーションとESD」 Code for Japan Summit 仙台防災未来フォーラム(国連防仙台災会議フォロー)

# Sustainablefuture.jp

[TOP ENTRY](#) [Sustainablefuture.jpとは](#) [フライヤー・ブックレット](#) [講座・WS・教材](#) [SDGsコーディネーター・未来会議](#) [自治体・企業・NPO・学校](#) [ESD・MIL](#) [防災・減災](#) [プレゼン・論文](#) [PICK UP](#)



誰もが自分らしく、誰もが生きやすい持続可能な未来へ向かって、SDGs・ESD講座・WS・プロジェクト、SDGsコーディネーター・未来会議を行っています。

[Sustainablefuture.jpとは](#)

## [NEWS]



(お知らせ)日本ESD学会2018年度大会 奈良教育大学

2018.04.25 23:30



[お問い合わせはこちらから](#)

2018年2月サイトリニューアルをしました。

🔍 キーワードを入力

[SDGs講座・WS・教材](#)

